

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 8 年度 九州圏広域地方計画等資料作成検討業務
業 務 概 要	計画準備 1 式、九州圏広域地方計画および第 6 次社会資本整備重点計画におけるプロジェクトごとのフォローアップ方法の検討 1 式、九州圏広域地方計画および第 6 次社会資本整備重点計画に係る進捗状況資料作成 1 式、会議運営支援 1 式、報告書作成 1 式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 垣下 禎裕 福岡市博多区博多駅東 2－1 0－7
契 約 年 月 日	令和 8 年 6 月 2 5 日
契 約 業 者 名	日本工営（株）
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区東比恵 1－2－1 2
契 約 金 額	1 2，9 8 0，0 0 0 円（税込み）
予 定 価 格	1 2，9 8 0，0 0 0 円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	九州地方整備局管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 8 年 6 月 2 6 日
履 行 期 間（至）	令和 9 年 2 月 2 6 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和8年度 九州圏広域地方計画等資料作成検討業務
2. 履行場所 九州地方整備局管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区東比恵1-2-1 2R&F センタービル5F
会社名：日本工営株式会社 福岡支店
電 話：(092)475-7131

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、令和8年6月頃の策定を予定している九州圏広域地方計画および第6次社会資本整備重点計画について、フォローアップ方法の検討や令和8年度の進捗状況のとりまとめを行う業務である。

2) 業務の内容

- 1) 計画準備
- 2) 九州圏広域地方計画および第6次社会資本整備重点計画におけるプロジェクトごとのフォローアップ方法の検討
- 3) 九州圏広域地方計画および第6次社会資本整備重点計画に係る進捗状況資料作成
- 4) 会議運営支援
- 5) 報告書作成

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び九州圏広域地方計画における進捗状況の把握・検証する上で、戦略目標の達成に向け、総合的な課題の抽出と解決に向けた取組の方向性を整理するうえでの留意点に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「実施手順」における工程計画の工夫が記載されていること及び評価テーマの「九州圏広域地方計画における進捗状況の把握・検証する上で、戦略目標の達成に向け、総合的な課題の抽出と解決に向けた取組の方向性を整理するうえでの留意点」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、説得力があり、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

企画部 広域計画課長